



# 複写 NEWS

No.255 平成27年1月1日発行

## TABLE OF CONTENTS

役員新年のご挨拶	3
平成 26 年度懇親ゴルフコンペ開催	7
次世代委員会主催情報交換会&忘年会開催	9
読者参加フォトページ“異国の島「平戸市」”	11
キヤノンマーケティングジャパンセミナー開催	15
大阪府中小企業団体中央会支援事業開催	16
KONIKA MINOLTA bizhub Fair2014inOsaka 開催	17
NEW VALUE CIRCUS in OSAKA 開催	18
D.D.S.S 第 3 回特別講演・交流会開催	19
Innovation FAIR2014 開催	19
ほっと一息 “紫いもモンブラン”	20
組合日誌	21
中小企業組合士セミナー開催	22
入札参加資格申請	22
編集後記	23



## 疾風怒濤の時代と第2の誕生



新年あけましておめでとうございます。

平素は組合諸事業に多くの御支援と御協力をいただき心から御礼を申し上げます。

さて昨年5月、日本複写産業協同組合連合会は「**POD** ガイドブック（複写連監修）」を刊行しました。組合員様、賛助会員様にお届けいたしましたところ、多くの方々から追加でご購入いただきました。本書は初版3000部を用意しました。当組合はじめ各地の協同組合、さらには出版社を通じて既に2500冊以上が世に出ました。このうち半数以上が私たちのお客様の手元にも届けられました。特に当組合の組合員様、賛助会員様に多くの御購入と御活用をいただき心から感謝申し上げます。

この出版事業の目的は、業界関係者の技術の平準化、また知識の共有化だけにあるものではありません。サービスを提供する私達だけでなく、生産財を提供しサービス事業を拡大する賛助会員様、主役である私たちの新旧の御客様、さらには社会全般、それらを複合的にすべてを巻き込む「**POD** 文化の創造活動」にあります。本事業はこの目論見のもと、大きな志の実現へささやかなる第一歩を踏み出したに過ぎません。しかしこの一歩を踏み出した意義、それはいつか評価されるものと確信しています。

本書は出版社との協業で刊行されました。従来、このようなテキストを業界向けに制作する時は、賛助会員様の力を借りながら自前主義で事業を進めたはずです。しかし、「**POD** 文化」を社会に問うという大志を持つ書籍である限り、書籍としてのグレードやクオリティ、さらには重版・改版等の継続性が必須だと判断し出版社の御協力もいただき刊行することができました。書店に並んでも遜色のない姿形見栄えの追求。内容と構成は当然として、紙面や図版などの総合的ビジュアルデザイン、理解しやすい文章など、読者の理解にフォーカスし、史上初めて出版される **POD** ガイドブックとしての書籍価値の最大化を可能な限り追求しました。その成果が本書でした。

特別賛助会員様と出版社、いま考えうる限りの最高のパートナーと出逢え、最強の連携により上梓されました。あらためてパートナー各位には深謝いたします。

人類の文化や教養の多くは書物によって蓄えられ伝播してきました。しかし文化化のためには、僅か3000冊程度の力では大志の実現はほど遠いものです。ましてやその半数が私たちの社内にある限り、社会へ働きかけることができません。ここまでが業界団体の限界です。

今後賛助会員各位に期すること、それは各社各様の **POD** 文化創造の啓発活動の継続です。その活動が **POD** 市場の創造へと結実し広く業界全体の成長へとつながります。

参考までに複写連の啓発活動の今後の展望を御案内いたします。業界内外への具体的活動は出版社と一体となり ICT を積極的に活用します。E-学習（ラーニング）と E-検定（テスト）の試行。POD 文化の啓発手段をより優しい道具へと進化させ、社会に遍く啓いて参ります。

前者は春頃には実証実験が可能なレベルまで仕上がる予定です。その時は組合員様・賛助会員様共々御参加いただきたくお願いをします。

業界における POD 事業の萌芽は凡そ 20 年前に遡ります。仮に POD が社会に役に立たない技術であるならば、その技術によって生産される商品や提供されるサービスが社会にとって不要であるならば、昨今の技術革新の激しさをみると、この 20 年を待たずして POD は必ず忘れ去られ消えています。しかし更に成長しているのが今です。2014 年、賛助会員各社はその生産財ラインナップを一新しました。拡大成長戦略へ全社が舵を切ったということです。POD 機の源流が複写機にあるのならば、複写機事業の成長はこの領域に在るといふことの証左でもあります。

複写機から POD 機へと革新していく状況を人に例えてみます。

誕生から親に育てられる幼児期。よちよち歩きの幼児期から腕白な少年期。学ぶことを覚えた少年期を経て社会に貢献する青年期へと成長。POD の成長はこのように喩えることができます。体力と知力を蓄え十分な準備期間を経て、POD 事業はいよいよ独り立ちする時がきました。今まさしく大きく成長しようとする POD 事業は、当業界にとってポストジアゾ時代の根幹の事業です。

ゲーテは青年期を疾風怒濤の時代（独:Sturm und Drang）と定義しました。個別事業における青年期の経営戦略は「疾風怒濤」だとカッコよく言いたいところですが、この独語の正しい翻訳は「疾風と衝動」です。「衝動」で事業はできません。しかし「疾風怒濤の情熱」がなければ企業の革新はまた不可能です。POD 事業が自社変革の有効な手段であり、事業によって新しい業種の多くの顧客が創造され、時代に堪え次代に継続される企業へと進化する、という仮説を複写連は提唱しました。その戦術展開の端緒は POD ガイドブックによって開きました。本書は、変革への情熱の基底に在って、それを冷静に導く理性の道具です。疾風怒濤の勢いに理性と言う方向舵の役割を果たします。

ちなみに、フランスのルソーは青年期を「第二の誕生」と称しました。複写業が溶暗していくときにこそ、複写業に続く業界の「第二の誕生」が待たれます。それが POD 市場の創造と表裏一体をなす POD 文化の醸成です。そして、POD 文化と言った時に大切な事、それは一企業のためにあるのではなく、ましてや業界のためにあるのでもなく、社会全体のために POD 文化は存在します。言いかえれば、本事業を通じて社会の全体善に貢献できる企業であり業界になるという覚悟が大切です。POD 技術、POD サービスも社会に貢献してこそ真の文化たりえます。

そのために組合は、社会に対して「何をなすべきなのか」「何ができるのか」。存在意義のより厳しい自問とさらに深い思考から 2015 年は始まります。願わくば、情熱と理性によって時代を生き抜き、新しい時代の協同組合価値を仲間と共に創造し業界の「第二の誕生」を皆様方と共に迎えたいと心から念ずる次第です。

本年も近畿複写産業協同組合の諸事業に御協力を賜りますよう何卒よろしくお願いいたします。

あわせて組合員様・賛助会員様、御一同様にとって御多幸の一年であることを心より御祈念申し上げ、新年の御挨拶とさせていただきます。

近畿複写産業協同組合 理事長 楠本雅一



## 新年にあたり思うこと

新年あけましておめでとうございます。  
昨年は組合行事に御支援と御協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

昨今はデジタル化の流れの中で多くの仲間たちが苦悩しています。弊社にてもその備えは進めています。しかしながら時節の当惑を少し離れて見てみますと、企業の原点は従業員だという答えに突当たります。私事にて洵に恐縮ですが、昨年は弊社従業員たちの野球チームが頑張りました。複写ニュースでも紹介されました。彼らを見ていると、企業にとって従業員達のモチベーションとチームワークの大切さが明確になります。世間で喧伝されているデジタルの風潮は看過できません。しかし、最後に考え挑戦するのは人です。それは従業員たちです。彼らの力なくして成長と飛躍はありません。

新年にあたり改めて思うこと。それは企業の原点をしっかりと確認し、そのうえで激しい変化に柔軟に適切に、そして業界の皆様方と共に対応していきたいということです。

本年も近畿複写産業協同組合ともども御指導・御鞭撻のほど、何卒よろしくお願いいたします。

副理事長 福味正俊



今年の抱負を述べるに当たり、運勢を調べてみました。結果、「何事も一人で決めないで、迷うことがあれば専門家の指導にしたがうこと。そうすることにより精神の充実が図られ、それが健康の糧となるでしょう」。と言うことにより、一見運気の上がらぬような、分かったような、分からぬような一年になりそうです。然しながらそこは「控え目に、謙虚に行動せよ」と言う様に解釈し、今年も組合員各位そして理事各位と共に、真摯に組合運営に取り組んで参りたいと思っています。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。副理事長 桑田靱比古



新年明けましておめでとうございます。組合員様、賛助会員様におかれましては、輝かしい新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。旧年中は皆様には多大のご指導とご協力を賜り、誠にありがとうございます。年頭にあたり、組合のその時々果たした役割や歴史の重さを考え、微力ではありますが皆様と一緒に、積極的に組合活動に取り組んでいきたいと思っております。組合員各位並びに賛助会員の皆様には更なるご活躍を心から祈念し、本年も何卒よろしくお願い申し上げます。副理事長 巽充雄



新年あけましておめでとうございます。  
組合員様・賛助会員様に謹んで新年のお祝いを申し上げます。業界環境、市場環境、経済環境も厳しく大きなうねりの中に有ります。このような環境下では【企業間格差】が更に出てくると想像致します。会員の一人としても多くの先輩、会員の皆様と共に【生き残りをかけて】互いの協力や情報交換を通じて更に維持・躍進する組合活動で無ければなりません。結束し心新たに再スタートする年と想います。宜しくご指導・ご協力をお願い致します。専務理事 満田創



新年あけましておめでとうございます。昨年は業界においても青写真がなくなり、一つの時代の変化を感じさせていただきました。青写真は現在のコピーをすることのはじめでもありました。私たちの業界は書類、文書、その他のものを複写することが仕事です。またそれをそる機械が複写機です。この流れは変わりませんが、文書をコピーすることと、印刷はまた異なりますが、機器の発展により、特にパソコンのあかげで、スムーズに処理できるようになりました。これらの発達により、事務業務が大幅に早くできるようになり、機器の進歩が期待されます。これにより、私たち業界の業務またどこに収益を求めるのか変化してきております。業界の中身の変化をしっかりとらえて、今後進むことが大切であると思います。世の中の進歩に応じて、変わっていく。この変化、われわれの仕事のメインも変化していきます。これをしっかりとらえて今年は、もう一段と業界全体が方向性を模索することにチャレンジしていきたいと考えています。

理事 山脇雅則



新年あけましておめでとうございます。教育担当理事として早や4年目を迎えることになりました。賛助会員主要3社様の協力により、昨年も多くの組合員様に教育メニューを提供することができました。心より感謝申し上げます。特に新しい試みとして、富士ゼロックス株式会社様の協賛により、BSC（バランススコアカード）研修を経営幹部育成のトライアル研修として、5社10名の参加により実施することができました。経済界では、予定通り4月に消費増税が実施され、秋口からは7年ぶりの円安・株高により、上場企業を中心に年度末には好決算が見込まれる状況です。こういう時にこそ我々組合各社も社員教育を充実させ、成長のエンジンである人材育成の一助となるよう、今期も教育メニューを充実してまいります。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

理事 河村武敏



新年あけましておめでとうございます。旧年中は、組合活動に格別のご協力を賜りありがとうございました。次世代組織委員会では、組合員の皆様、特に業界の次世代を担う皆様の気軽な情報交換の場を継続的に作っています。昨年は、組合員の事例発表なども採り入れて、より有意義な交流の場になるよう設営いたしましたところ、徐々にその輪が広がってきたように感じております。今年も、次世代の皆様が集う場をご提供できるよう活動していきたいと考えておりますので、皆様のご指導とご協力をよろしくお願い申し上げます。

次世代組織委員会委員長 日笠宏昭



新年あけましておめでとうございます。旧年中は、組合活動にご協力を賜りありがとうございました。今年は今まで以上に組合員様とお近づきになりたいと考えております。そして再来年に行ないます近畿複写産業協同組合ホストの複写連近畿大会に向けて、楠本理事長の元全面的に協力しやりきりたいと思います。どうぞ今年もよろしくお願い申し上げます。

理事 藤田知子



新年明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。次世代組織など若手の組合員の皆様が、集まる場を通じて、有益な各会員様の関係作りが少しでもお役立ちできればと考えております。理事として微力ではございますが、今年も宜しく願い申し上げます。

理事 田中義雄





新年明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりありがとうございます。旧年中は大変お世話になりありがとうございます。旧年中は大変お世話になりありがとうございます。昨年と同様に広報(写真撮影)と京都地区を担当させて頂いております。本年も組合活動にご参加、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。組合行事にて、皆様の元気な笑顔をいっぱい撮影させて頂きたいと存じます。新しい一年が平和で 穏やかで、組合員の皆様の社業の発展とご健勝を祈念申し上げます。

理事 関雅夫



新年明けましておめでとうございます。関係各社のご隆盛と皆様のご健勝を祈念申し上げます。昨年も楠本理事長の驥尾に付して(金魚の糞とも云いますが)、全国を含め多彩な業界活動に参画させていただきました。お蔭様で、そのような場を通じて協同組合の価値を考える機会に多く出会うことができました。残念ながら、未だその解答を見つけ出すことは出来ていませんが、本年もその探究の旅を続ける覚悟であります。皆様のご指導と協力をよろしくお願い申し上げます。

理事 佐々木洋之

### 謹賀新年

平和な日本 豊かな暮らしを夢に見て  
 成績アップ 羊にかけるも“いいじゃないの”  
 二度も三度も上げるのは“ダメヨダメ消費税”  
 七福神 福を持って来いと神頼み  
 年はとつても やる気は満万  
 ひっくり返して 一発逆転  
 つきも 味方に呼び込んで  
 じっくり待とう 春来る日まで 本年もよろしくお願い致します。



相談役 藤島映一



新年明けましておめでとうございます。旧年中は組合活動にご協力賜り誠に有難うございました。協同組合の役割として「多様な意味での場の価値の提供」「情報の提供」「組合員・賛助会員との接点の提供」があります。今年も事務局は皆様方にお役立ち出来ます様勤めて参ります。その一環として今月号より複写ニュースも一新し、より身近に感じられる組合を目指します。今年もご指導ご鞭撻を賜ります様よろしくお願い申し上げます。

事務局長 小野恵美子

## 平成 26 年度懇親ゴルフコンペ開催

平成 26 年 12 月 6 日快晴の下、平成 26 年度懇親ゴルフコンペが開催されました。今年は突如やってきた大寒波の中での開催でしたが、一人の欠席者もなく、49 名の方々が元気に御参加下さいました。有難うございました。

昨年と違い、今年は初参加の(株)アヤベ綾部様を初め次世代の組合員様が多数御参加下さいました。週刊パーゴルフ「ベストコースランキング 2013」全国総合 18 位接客部門 3 位に選出された名門コースは如何でしたでしょうか。きっと表彰式でお名前が後の方で呼ばれておられたのでよい成績であったのではないかと思われます。昨今では若い方々はゴルフをされない方も多いと伺います。ぜひ、初心者の方も久しくされておられな



い方もスコア等気にされないで楽しく歓談しながらプレー頂ければ、きっと良いご縁が結ばれるのではないでしようか？

また、大阪のみならず、東京等遠方より沢山の方が御参加下さいました。大きな荷物（賞品）を携えておかえりいただけたのではないのでしょうか。

そして、今年度も日本複写産業協同組合連合会会長森下様が賞品を携えて御参加下さいました。

森下様はベストグロ賞に輝かれました。さすがの腕前と申し上げます。

さて そんなコンペの結果はいかに、ご紹介申し上げます。

### 平成26年度懇親ゴルフコンペ結果表

平成26年12月6日

順位	会社名	氏名	総合計	順位	会社名	氏名	総合計
1	(株)ナイガイ	岸本 澄男	72.2	26	(株)阪神青写真工業所	桑田 朝比古	81.8
2	(株)桜商会	石原 守	72.8	27	リコージャパン(株)	安田 裕司	82.4
3	コニカミドルタビビジネスソリューションズ(株)	間瀬 靖喜	74.0	28	(株)菅原	立岩 敏哉	82.8
4	(株)関西青写真	巽 充雄	74.2	29	キャノンマーケティングジャパン(株)	赤沼 清隆	83.6
5	(株)六甲商会	和田 英剛	74.2	30	リコージャパン(株)	尾花 篤	84.0
6	日本複写産業協同組合連合会	森下 修至	75.2	31	(株)フジデジタル	藤 喜志福	84.0
7	(有)南山城複写センター	高辻 諭	75.4	32	(株)共栄コピーセンター	松田 仁克	84.4
8	富士ゼロックス大阪(株)	望月 俊之	75.4	33	(株)アピックス	河村 武敏	85.0
9	富士ゼロックス(株)	古屋 淳	76.4	34	(株)創和情報管理センター	佐田 三郎	85.4
10	(株)ダイビス	満田 創	76.8	35	(株)淀川工技社	楠本 雅一	85.4
11	(株)田村コピー	福味 正俊	77.2	36	(株)コピーフジタ	藤田 知子	85.4
12	富士ゼロックス大阪(株)	木下 篤	77.6	37	ムサシ・アイ・テクノ(株)	平口 恵三	86.0
13	コニカミドルタビビジネスソリューションズ(株)	田崎 伸二	78.0	38	リコージャパン(株)	太田 謙治	86.4
14	キャノンマーケティングジャパン(株)	宮前 光男	78.0	39	安井工業写真(株)	安井 稔	86.6
15	富士ゼロックス西日本(株)	米山 俊治	78.2	40	富士ゼロックス(株)	鈴木 重雄	86.8
16	(株)アヤベ	綾部 健司	78.4	41	キャノンマーケティングジャパン(株)	宮本 俊徳	87.2
17	ナカムラシステムサービス(株)	中村 浩	78.6	42	(株)ヤマイチテクノ	山脇 雅則	88.0
18	コニカミドルタビビジネスソリューションズ(株)	川村 和遠	79.0	43	(株)京阪工技社	勝島 崇夫	90.4
19	石川特殊特急製本(株)	池田 順三	79.2	44	キャノンシステムアンドサポート(株)	山田 明	91.0
20	(株)宏和	日笠 宏昭	79.8	45	ナカムラシステムサービス(株)	金平 光司	94.2
21	(株)ムサシ	新妻 一俊	80.2	46	石川特殊特急製本(株)	石川 彰一	95.2
22	富士ゼロックス大阪(株)	野間 晃	80.6	47	富士ゼロックス兵庫(株)	山口 昌則	98.0
23	石川特殊特急製本(株)	内山 喜隆	81.0	48	石川特殊特急製本(株)	石川 敬一	99.0
24	コニカミドルタビビジネスソリューションズ(株)	治田 時彦	81.0	49	(株)ダイビス	田中 創作	126.0
25	リコージャパン(株)	辻田 清	81.6				

隠しホール2,5,6,7,8,9,11,,13,14,15,16,18

### 連覇を果たされた岸本様

### 締めのご挨拶をして頂いた2位の石原様

昨年の副賞で練習を積まれたそうです。その甲斐あって、堂々の1位です。おめでとうございます。来年3連覇へ向けて頑張ってください。



いつも元気な石原様 堂々の2位です。おめでとうございます。来年も若い世代とお誘いあわせの上御参加お待ちしております。



晴天の下いつもの場所での集合写真です。



## 次世代委員会主催情報交換会&忘年会開催



平成 26 年 12 月 16 日組合事務局にて㈱アピックス河村様による事例紹介をして頂きました。

### 「顧客ニーズを発掘する取り組み紹介 in case of sense121」

㈱アピックスの企業理念は、「我々はドキュメントサービスを通じて、お客様の業績向上・業務効率改善にお役立ちし、提供するサービス・商品によりお客様に喜びや感動をお届けします。そしてお客様にドキュメントの価値を最大に提案できるプロフェッショナル集団を目指すとともに、企業の社会的責任を自覚し、社会の発展に寄与します。」とあります。またその為に3年を中期経営期間とし事業ビジョンも7項目 1. 事業継続 2. アイデンティ 3. 健全性 4. 販路開拓 5. 生産改善 7. マーケテ

ィング 7. モチベーション策定し、社員と方向性の共有をしています。その内、何かおもしろいバリエーションは無いかと思って sense121 を始めました。所謂 BtoC 市場へ企業広告としてです。今では社員のコミュニケーションのとれたたい企画が続いています。㈱アピックスでは 2020 年 100 年企業に向けて仲間たちと「動かずして新しい事は生まれない。動いて新しいものを取ってほしい」と色々な活動をしています。1. 5S 運動 2. BC 会/AC 会/BO 会 3. サンキューカード 4. 社員による勉強会 5. お誕生日会こういった活動を通して色々な発想を取り入れています。



お話を聞いていただき、ここと一緒にやれるよねと思われたらお声をかけてください。酒類の販売については相談下さい。

Q. ワインラベルをしようと思ったきっかけは？

Ans. ラベルだけ販売するという事も出来ますが一つしかないラベルを貼った一つしかないワインというものの価値としてお届けしたいと思い酒税法を取り販売することにしました。ビジネスというよりコミュニケーション活性化を選びました。



ヒントともなるようです。

そして ざっくばらんに話が出る様になればより深い絆へと結ばれていくのではないのでしょうか。

こういった仲間作りがこの会の目標であり、今後の活動指針です。御参加頂いた方有難うございました。また、まだ御参加されていない方は是非一度お越しください。きっと新たなビジネスヒントを得て頂けると思います。

その後場所を変えて忘年会へ

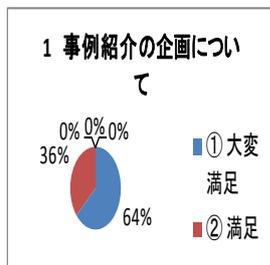
懇親会としては4度目となるため、お顔見知りも増え会話も活発に行われるようになってきた様に思われます。他社での事業を知ることは自社の活性化や事業開発の



## 『事例紹介&意見交換会』アンケート結果 アンケート回答人数22名 2014.12.16

### 1 事例紹介の企画について

① 大変満足	14
② 満足	8
③ 普通	0
④ やや不満	0
⑤ 不満	0



### 4 ①とお答えいただいた方に質問です。

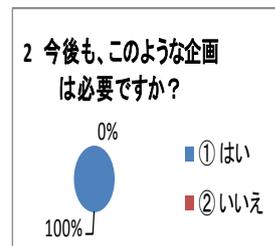
次回の次世代企画にお誘いしたいと思います、差支えなければ会社名とお名前を3名教えてください。2名おられました。

### 5 本日、参加されたご感想・ご意見がございましたら、ご自由にお書きください。(抜粋)

- 知識と人の大切さを教えられました。ありがとうございます。
- 前回お話し頂いた田中社長もそうですが経営者の方は皆変化をしようとしていると感じました。またいろいろなお話きたいです。ありがとうございました。
- 大変参考になりました。付加価値については日頃常に悩んでいるので、こういった機会が増えて欲しいと思います。
- やっぱり新しい事をする時はスピードが大事ですね。
- 新しい事業がどのようにして成立されるのかに大変興味がありましたが、社内で5S活動をするなど、基本的な部分ができているのだと思い、非常に心動かされました。有難うございました。
- 自部署でのPODビジネスのヒントにもなり、大変勉強になりました。ありがとうございました。
- 売上を伸ばす為新しい事業展開のヒントになりました。ネット販売も当社も始めております。またいろんな情報を頂ける機会があればご案内下さい。
- 交通の便利な場所で開催していただけると助かります。

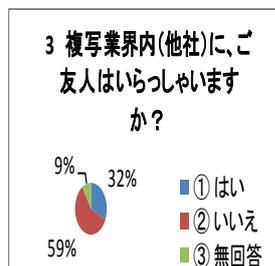
### 2 今後も、このような企画は必要ですか？

① はい	22
② いいえ	0



### 3 複写業界内(他社)に、ご友人はいらっしゃいますか？

① はい	7
② いいえ	13
③ 無回答	2



＝読者参加フォトページ＝

皆様のご投稿をお待ちしています。



平戸ザビエル記念教会

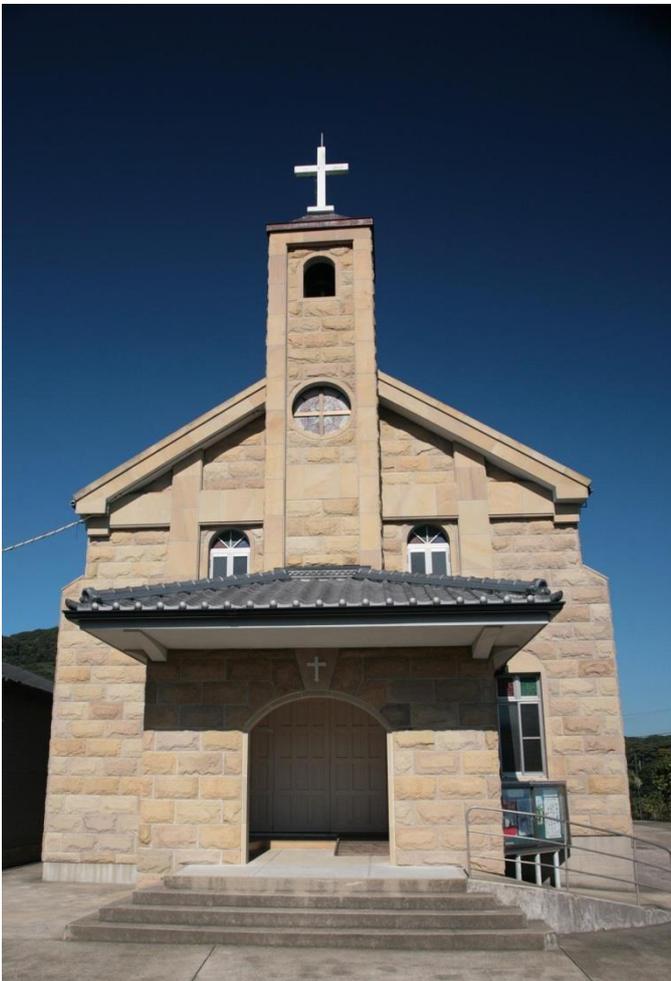
異国の島「平戸市」

楠本雅一

異国文化と日本文化 調和のある街並み 石畳の階段と猫



山田カトリック教会



紐差カトリック教会



カトリック宝亀教会

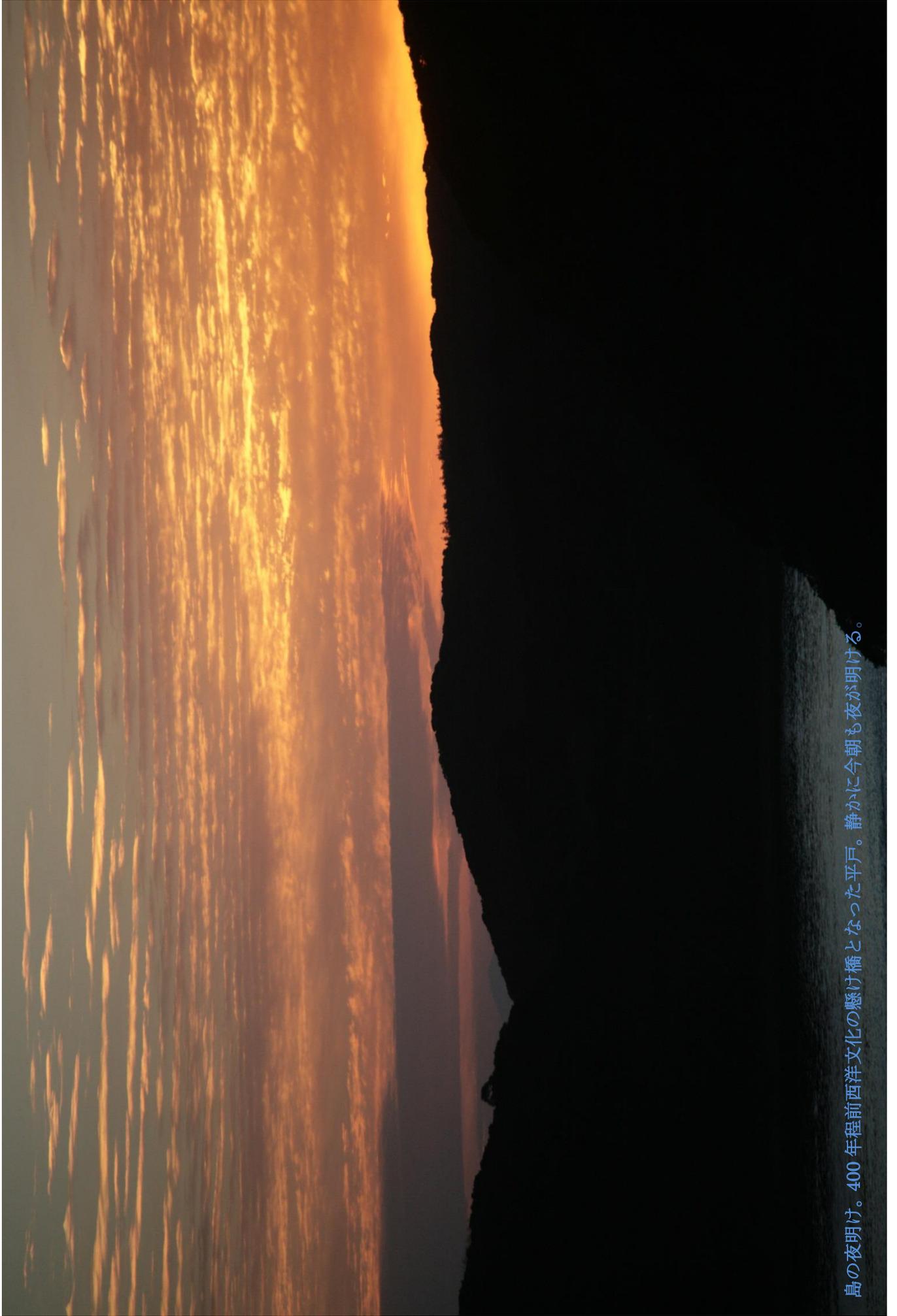


木造の主構造に正面は赤煉瓦



八角ドーム屋根の鐘塔をもつ田平天主堂





島の夜明け。400年程前西洋文化の懸け橋となった平戸。静かに今朝も夜が明ける。

## 近畿複写産業協同組合主催キヤノンマーケティングジャパン共催セミナーを開催

平成 26 年 11 月 25 日(火)第一部 15:00~16:15

「元コンサル・現印刷会社経営幹部が語る印刷会社が生き残るための方法」

講師：株式会社 MCC 代表取締役

株式会社坂井印刷所取締役経営戦略本部長 奥 敦雄氏

**[印刷業界全体の課題]** 改善する見通しなどなく、ここからひたすら消耗戦に突入していくしかないような時代になる。

**[複写業界が生き残るための解決策]** これからさらに経営者自身の力（マネジメント力・カリスマ性・営業力・仕組み etc.）が試される時代に。

**[ターゲットを明確にするためにとにかく仕事を集める。]**

**[自社の存在を効率的に知ってもらうための取り組み。]**

**[集めた仕事の中からビジネスチャンスを探りターゲットを絞る。]** PDCA を繰り返してどういった市場が自社にとって魅力ある市場なのかを探り続ける努力が必要。

**[ターゲティングをする理由]** セグメントはマーケティングの精度を高めるために行う。特化する＝その仕事以外はやらない、ということではない。



**[絞り込むと何が起きるのか]** セグメント（業界・部門・規模・エリア）をどのようにとるかでこちらの動き方は全く変わってくる。

**[業績を拡大していくための構造とは。]** 仕組みを作っておくことによって安定的な引き合い獲得とそこからの主要ターゲット検討・予測が可能になる。

**[設備投資の順番を間違えない。]** 印刷会社は大別して生産力強化型とサービス力強化型に分かれる。生産力強化型には簡単な設備投資では太刀打ちできない。

**[印刷会社の分類予測。]** 全体の傾向として設備面とサービス面

に分かれる。他社はライバルではなく、むしろパートナー先として考える方が良い。

**[具体的に今すぐできて、成果が上がる(可能性の高い)こと]** 自分自身が思っているほど自社の存在やできることは全然お客さんに知られていない。

**[オンデマンド印刷機を活かしたサービスとは]** お客さんに喜んでもらえるようなサービスを開発しなければオンデマンド印刷機の活用には至らない。

**[マーケティングネタ一覧]** 打つ手はいくらでも転がっている。リスク・メリット・実現可能性などを踏まえて優先順位をつけるだけ。

**[成功している会社を見ていて思うこと]** 自分の性格とは関係なく行動指針を決めているケースが多い。イケてる人たちが集まることで良い循環ができています。

**[会社は経営者で 99.9%決まる。]** 何が足りていないのか考えて手を打っていくこと。それしか生き残る道はない。

**結論：**

1. 自社の強みを生かしターゲットを絞る。
2. 会社は生産力強化型またはサービス力強化型に分かれる。しかし生産力強化型には簡単な設備投資では太刀打ちできない。そんな中他社はライバルではなくむしろパートナーである。
3. イケてる人たちが集まる場に積極的に参加し、よりよいパートナーや知恵をそして仕事をもらうことこそが、会社が生き残る道ではないだろうか。ぜひ今後も組合主催の各種セミナーや各組合理行事、懇親の場をご活用下さい。

## 第二部 16:25～17:00

### 「地域密着営業セミナー」

講師：キヤノンマーケティングジャパン(株)

近畿・中部プロダクション営業開発課 松井昭氏

#### 【企業データを活用した新規開拓例、支援内容を紹介】

新規開拓でよく効くお話 ex.複写・印刷会社は地域に根差した営業が理想近隣の会社に営業をかけて、効率を上げたい。

さて、どうする？

キヤノン MJ ではターゲティング支援を行っています。

1. 企業情報からの要求データ抽出

- (1) 市場分析と視覚化
- (2) FAX-DM のお手伝い
- (3) 絞り込み DM のお手伝い
- (4) 飛び込み営業の支援
- (5) テレマのアウトソース

興味をお持ちになりましたら組合事務局やキヤノンマーケティングジャパン(株)担当営業までご相談下さい。

## 第三部 17:15～

### 「キヤノン新型カラーライトオンデマンド機 C800 展示会」見学

<http://cweb.canon.jp/pdf-catalog/imagepress/pdf/ipr-c800-c700.pdf>



\*出力イメージに適した組み合わせを選べる多彩なスクリーン

さまざまなスクリーンの中から出力物に合った2種類のスクリーンを選択できます。安定性に優れたラインのほか、ジャギーが目立ちやすいテキストやグラフィックに適したドットを組み合わせることで高画質な出力が可能です。

\*各種封筒や郵便はがきも利用できる柔軟な用紙対応力角2、長3、洋長3などの封筒や郵便はがきなどにも対応し、いずれも手差しおよび本体カセット給紙が可能です。優れた

用紙対応力で、多彩なサイズの印刷にフレキシブルに対応します。

ぜひ キヤノンマーケティングジャパン(株)梅田ダイビル1 8階展示室までお越し頂きその目でお確かめください。

## 大阪府中小企業団体中央会組合ビジョン・中期計画作成支援報告

第一回平成 26 年 10 月 22 日 組合会議室にて開催

支援内容：共同組合の意義・価値とは何か。訴求するツールを作りたい。価値の定義・存在意義とは何かを一緒に考えたい。外部からのアクションによる気づきを元に。次世代へ伝えきれていないので学んでもらい、協同組合とはこうすべきであろうと気づきを与えて頂きたい。

出席者：大阪府中小企業団体中央会 川口氏・福島氏

中小企業診断士事務所OFFICE AIR 片山祐姫氏

近畿複写産業協同組合組合員 (株)双陽社 米本氏 安井工業写真(株)安井氏

近畿複写産業協同組合役員 楠本理事長 佐々木理事 日笠理事 田中理事 小野事務局



1. 支援内容紹介
2. 片山祐姫氏ご紹介
3. 参加者紹介
4. 要望の整理

第二回平成 26 年 11 月 12 日 組合会議実にて開催

1. 第一回目振り返り
2. 「強みの整理」
3. まとめ挨拶



第三回平成 26 年 12 月 10 日 組合会議実にて開催

1. 第一回二回の振り返り確認（次世代の価値創造に向けた道筋の検討  
課題認識・役割）
2. 組織の活性化・伝え方のヒント
3. 将来の価値創造プロセス書き出し
4. 価値実現のためのロードマップ作成 2020 年に向けて

今回で事業計画書作成支援事業は終了しました。最後に事業計画書を作成し組合員の皆様へ配布したいと考えています。後日詳しくお知らせ致します。

御参加頂きました皆様にお礼申し上げます。有難うございました。今後もご支援よろしくお願い致します。

## KONICA MINOLTA bizhub Fair 2014 in Osaka 開催

平成 26 年 11 月 18・19 日コニカミノルタビジネスソリューションズ(株)は KONICA MINOLTA bizhub Fair 2014 in Osaka を開催しました。コニカミノルタビジネスソリューションズ(株)では「顧客満足度向上」に全社一丸となって取り組み、お客様を知り・課題を抽出させていただくことでお客様の経営課題を解決出来る提案をさせていただくことを目指しておられます。その中で自らのワークスタイルを変革することで自社実践として現実的なご対応をすべく 8 月に東京本社社屋の移転し、社内で利活用している様々な事例を今後加速させていただく Smart-Work-Style Office ソリューションをご紹介されました。



18 階セミナー会場ではコニカミノルタビジネスソリューションズ(株)による講演が行われました。

13:00~14:00 経営者が語る「移転を機会とした新しいワークスタイルへの取組」

講演者 取締役マーケティング部長鈴木透氏

Part1 コニカミノルタグループとコニカミノルタビジネスソリューションズのご紹介

Part2 本社移転を機会とした「働き方変革プロジェクト」の始動とインフラの整備

Part3 「働き方変革プロジェクト」の展開

(変革戦略マップ策定により変革の目的と成功イメージがつかめる)

施策アイデア収集から具現化まで (ワークショップの編成)

働き方と連携した「働く場」の改革 (ライブショールーム)

## Part4 ワークスタイル変革での経営者の役割

明確なメッセージ

ボトムアップとモチベーション

トップリーディング

### 14:30～15:10 働き方変革を支える自社実践ソリューションソリューション

講演者 事業本部長新野和幸氏

### 15:40～16:20 営業力強化の現場 自社実践事例ソリューション

講演者 事業本部副本部長別府幹雄氏



1 7階展示会場では

1. 場所にとられない働き方
2. コラボレーションワークで生産性向上（モノクロ／カラー混載原稿の分散印刷、自動丁合い）
3. 複合機利用の安全性と生産性の向上
4. 書類・文書の業務をもっとスマートに
5. オフィスソリューション&デザイン
6. ビジネスに最適なWEB環境を
7. 専門性の高い業種/業務の課題もICTで解決 などのソリューションの展開を披露されました。

## 富士ゼロックス株式会社 NEW VALUE CIRCUS in OSAKA 開催



平成26年11月27日（木）—28日（金）富士ゼロックス株式会社はハービスHALLにて NEW VALUE CIRCUS in OSAKA を開催しました。

### 展示・デモコーナー

- \*クリエイティブワールド デジタルプリントの進化
- \*スマートワールド PODの価値を高めよう
- \*スモールオフィスワールド

### セミナープログラム

- \*地域と企業が価値を共創するための技術経営
- \*ミッション経営：企業の原点に戻る
- \*中村貞裕流「ミーハー仕事術」
- \*変化するビジネスニーズへの素早い対応を可能にする

Adobe Creative Cloud

- \*組織視点でメンタルヘルス一次予防を考察する

- \*How to Design

一部をご紹介します。

販促活動をトータルで支援するクラウドサービス「Smart Promotion」

独自のデザインテンプレートを使用して、高品質の販促物作成ができます。

### エンターテイメントショー 明和電機

WORLD ORDER



クラウドサービスを利用して内製化プロセスにお役立ちできます。たとえば標準装備されたモリサワのフォントを使いデザイナー並みの販促物を作成。そして自社内のプリンター、複合機で出力が可能。ワーキングホルダー 8 クラウドサービス) に保存することで作成物の共有でいつでもどこでも出力可能。必要な時必要な分編集も加えてすぐ出力できます。このサービスを導入することにより、POD 事業が拡大し、内製化されたエンドユーザーからはより高度な作成依頼も舞い込みます。

### 価値創造をサポートするモバイルコミュニケーションポータル「DocuWorks Mobile」

タブレット端末ひとつで多彩なドキュメント活用が可能になります。

外出時重要な書類を持ち歩くのではなくクラウド上の書類に直接アクセス。指先による簡単な操作で移動中の報告・フォロー、客先でのプレゼンテーションに活用できます。もちろん社内でのデータ準備や整理、ペーパーレス化はもちろん外出先でのプリントアウトも可能です。

エンドユーザー先にて実際に目で確認して頂きながら原稿を確認頂きサンプルも提示できるとなれば商談スピードもグンとアップしそうです。

### ミッション経営：企業の原点に戻る

経営の目的とは、事業を通じて社会に貢献する（ミッション実現）ためにある

リーダーに求められるものは1. 高い志をもつ2. 徳を高める努力をする3. 無私の心を保ち続ける4. 素直さを持つ5. 範を示す6. うらみに任ずる覚悟を持つ7. 後継者を育てる(組織によいDNAを残す)8. 意中に人あり(メンターを持つ)

### 中村貞裕流「ミーハー仕事術」

「100(知識人)×1(人)」=「1×100」。etc. =「50×2」「10×10」・・・ストレスの無い得意なやりかたで仕事をすればよい。1の知識を大量に仕入れアウトプットすればおのずとよい情報が入りよい仲間が出来る。

「縁と運とセンス」そして「スピード」が大切。それらを良いものとするにはめんどくさがらないで日々の努力が必要。

## D. D. S. S 第 3 回特別講演・交流会開催

平成 26 年 12 月 2 日ヴィアール大阪にて

(株)日本マーケティング塾代表取締役甲斐貫四郎氏による「実践のマーケティング」～これからのマーケティングのあり方～と題して D. D. S. S. 特別講演会が行われました。



\*マーケティングとは自社のコストをお客様に負担して頂く事。

\*創業時、起業時の原点に戻り何のために存在するのかをみつめなおす事。

\*お客様と共に同じ目線で素直に本質をみつめていくと“愛すべき仲間ファン”として共感される事。

其れらこそがこれからのマーケティングのありかたではないでしょうか。講演後は講師を交えた交流会が開催され、貴重なコミュニケーションの場

を持たれました。



## Innovation FAIR 2014 開催

平成 26 年 12 月 9-10 日にリコージャパン(株)様が Innovation FAIR 2014 を開催されました。「知らないが大変！マイナンバーが与える企業への影響」始め

3D プリンタや情報セキュリティの展示が有りました。マイナンバー制度は平



成 27 年度 10 月から交付手続きが始まる為それまでに会社では個人番号と本人確認照合の準備や従業員の家族のマイナンバー提供に関わる書面交付等の周知徹底作業、それに伴い就業規則の見直し等が必要とされるケースがあり、各人事部門の方には周知すべき内容でした。





今回のテーマは、秋に掘り出したものを熟成させた材料。

綾ムラサキで作る

むらさき芋の**モンブラン**です。



材料(約 12~16 個分)一つに絞り出すモンブランクリームの量で出来上がりが変わります。写真上の場合 16 個です。

- 1.綾ムラサキ芋…… 300g(蒸し上げる前の重さ。皮は剥いた状態)(他の種類のさつま芋でも OK)
- 2.無塩バター…… 30g(マーガリンでも構いません)
- 3.グラニュー糖…… 70g(モンブランクリーム用 50g+生クリーム用 20g)(上白糖でも構いません)
- 4.生クリーム…… 200CC(紫芋クリーム用に 170CC 使用)(植物性でも動物性でも OK)
- 5.土台となるクッキー類スポンジ類…… 型に敷き詰められるだけ  
(6.砕いて敷き詰める場合は少量のバターと牛乳少量)

#### 作り方

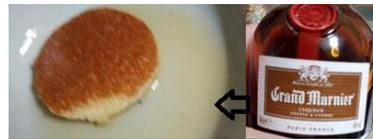
- 1.土台となるクッキーを紙型に敷き詰めます。

市販のクッキーを砕いて少量のバターと牛乳でこねれば型に綺麗にはまります。

そのまま敷き詰めても大丈夫です。写真はタルト生地を別で作りました。

- 2.生クリーム 170CC にグラニュー糖 20gを入れしっかりピンと立つまで泡立てます。  
それをクッキー台の上に絞ります。その上にスポンジを敷き詰めます。  
市販のカステラやスポンジ、ロールケーキ等でOKです。型の大きさに切って下さい。

(ここでブランデー(材料外)に浸すと良い香り付けになります。)



- 3.再度生クリームを絞ります。全ての分量を万遍に絞り切ります。

一旦冷蔵庫で冷やしておきます。

- 4.綾ムラサキ芋は皮をむかずオーブンで焼き芋にします。

(スチームオーブンで30・40分)

取り出すとき熱いのでやけどに注意して下さい。触って芯が残っているようでしたら少しずつ時間を増やして下さい。

- 3 焼きあがったむらさき芋は皮をむき裏ごし、バターとグラニュー糖・生クリーム(ラム酒材料外)を順に加えて良く混ぜます。弱火にかけると混ぜやすいです。  
この時固いようでしたら、生クリームを様子を見ながら足して下さい。  
絞り出せるくらいの固さになるように調整して下さい。

- 4.モンブラン口を付けた絞り袋へいれ人肌に冷まします。

- 5.冷めれば 3 の上に 4 を絞り出します。

完成です。

手持ちのクッキー等飾ると可愛いですね。

ブランデーやラム酒(材料外)はお好みで使用ください。



## 組合日誌

平成 26 年 11 月 12 日 第 562 回理事会を開催しました。

- 1 報告事項(各担当理事)
- 1- 1. 第561回理事会議事録の報告(異副理事長)  
承認した旨報告されました。
- 1- 2. 事務局より報告(小野事務局)
  - \* キヤノンセミナー参加申込状況<資料1>  
11月11日現在13社14名の申込みを受けています。  
山脇様が出張中で最終確認が取れていません。  
確認として受付開始は、14:30第一部開始は、15:00より。場所はキヤノンMJ榊梅田ダイビル18階です。今週一杯受け付けて来週には締め切りしたいと思います。  
理事ネットワークで御声かけをお願い致します。
  - \* ダイワ写真機退会手続きの件  
11月4日ダイワ写真機阪田社長と連絡が取れました。数回理事長から連絡を頂いたが東京出張中で申し訳なかったとのことです。退会は自由ですが時期が定款で年度終わりと定めている旨に對し承されました。体調不良の為各諸行事へ参加できないのは申し訳ないので退会を申し出たが回復すれば継続させてもらうとのことです。
  - \* 大阪府中小企業団体中央会支援について<資料2>  
第1回を10月22日に参加者合計9名にて行いました。  
協同組合の意義・価値とは何か、外部からのアクションに気付きを求め協同組合はこうあるべきだという経営方針の示唆にしたいと支援をうけています。  
1回目は沿革の確認を行い次に強みの整理を行います。参加者からは、組合の存在意義をもっと明確にすべきだと思います。組合の持つべき必要な能力は  
1.圧倒的な情報制度2.交渉力3.協同購入力4.教育と考えるので意識の高い組合員で話し合っていけば、業界が健全な方向で守れるのではないかと考えます。  
と意見を頂きました。本日が2回目支援日です。理事会後御参加頂ければと思います。
  - \* 富士ゼロックス販売キャンペーン結果報告  
8社で計24台の販売実績となったそうです。  
10台以上となりましたので組合へ特別支援手数料を頂きます。  
組合員様へは各評価に従い販売支援金をゼロックス様から11/25に入金されますので12/20に送金したいと思います。
- 2 協議事項(各担当理事)
- 2- 1. 11/7名古屋大会参加補助金の件(小野事務局)  
15社の組合員様に御参加頂きましたので25社×@25,000=375,000の参加補助金を11月20日に送金します。
- 2- 2. 懇親ゴルフコンペの件(小野事務局)<資料3>  
参加者宛案内状の内容について、茶店等の利用料について、組合負担とします。但し、その場合①印の方には決めたサイン(ex.組合コンペ)をして頂く事と決めます。従って案内状には「個人使用分は、各自でご精算をお願いします」と変更します。  
11月25日に参加者各位へ案内状送付します。  
当日の司会は満田様、組合せ及び賞品については事務局一任とします。
- 2- 3. 新年互礼会の件(小野事務局)<資料4>  
11月25日情報定期便にて案内状を送付し、12月12日を申込締切日とします。  
理事ネットワークを使って組合員様へのお声掛けをよろしくお願致します。  
ゴルフコンペ時も案内をします。  
食事の内容でメインのお肉が最後の方にいられるので食べきれないとの意見が有ります。柔軟にコースの順番を変更できないか相談します。メインも2品ではなく1品にして量より質を良くすることができないか又、例えばアラカトルを豊富にするなど相談します。
- 2月4日. 大阪府物品・委託役務関係入札資格審査申請の件(小野事務局)  
前回更新と同内容で更新します。
- 3 4~9月分実査報告(小野事務局)<資料5>  
10月30日に小川会計事務所森田様により決算会計報告時と同様の実査を行って頂きました。指摘事項もなく正しく行われていると確認頂きました。
- 4 その他 次回理事会後忘年会の件(出席者等)  
山脇様以外全員出席と確認出来ました。福味様に報告し、予約の確認を行って頂きます。  
複写ニュース1月1日号掲載記事寄稿再依頼(12/5提出期限)  
11月12日現在藤島様が書面にてご提出済です。必ずデータにて期限までにご提出をお願い致します。1月1日号にて八松さんの退職の報告を載せます。

平成 26 年 12 月 5 日 第 563 回理事会を開催しました。

- 1 報告事項(各担当理事)
- 1- 1. 第562回理事会議事録の報告(異副理事長)  
承認した旨報告されました。
- 1- 2. キヤノンセミナー開催報告(河村理事)
  - \* 15社18名申込が有り12名参加頂きました。3連休明けの為都合が悪くなられた方が多かったようです。東京から赤沼様にお見え頂きました。  
今期3社のセミナーが終了しました。来期はどのようにするか又ご意見聞きながら進めたいです。
- 1- 3. リコージャパン面談報告(満田専務理事)
  - \* 賛助会員各社行事と組合行事が重なることが多い。特にリコー様と重なる事が多い。そこで行事への御参加をお願いするためにも情報を共有した方が良くと思い面談しました。
  - \* 組合は5月頃に行事が確定するのでリコー様からも行事の日程をお知らせ願います。
  - \* 創青会はリコーのユーザー会です。組合もリコーのユーザーの1人として参加することにつき承認頂きたい。会費36,000円/年承認されました。
  - \* リコージャパン様の本社事業所が12月1日より移転しました。  
移転先は港区の芝公園ファーストビルでリコー様は残りリコージャパン様のみ移転されました。
- 1- 4. 事務局より報告(小野事務局)
  - リコージャパン若手社員育成セミナー・富士ゼロックスBSCセミナー収支報告 <資料1>
  - \* リコージャパン若手社員育成セミナーは12人参加@10,000円徴収。  
中央会から助成金を30,000円頂く予定ですので収支は▲22,174円です。
  - \* 富士ゼロックスBSCセミナーは10人参加@1,500,000円徴収。  
消費税を組合が負担したので収支は▲129,180円です。理事会承認済。  
大阪府中小企業団体中央会支援について<資料2>  
第二回目を11月12日に組合会議室にて行いました。二回目からは新たに安井工業写真安井様、田中理事が参加下さいました。  
一回目の振り返り後、ダイアログ形式で3つのテーマに沿ってディスカッションしました。  
\* まとめとして理事長より、組合の価値は変わらない。組織は存続させる方向へ動く。価値を検証し考え続けることが大事。それが執行部の大事な事なので声を謙虚に聞き参加者を集めたい。と話されました。次回は12月10日、事業計画案をまとめる予定です。  
事務局年末年始休暇について<資料3>  
12月27日土曜日から1月4日日曜日まで休業とし、12月10日情報定期便にて組合員・賛助会員へお知らせします。
- 2 協議事項(各担当理事)
- 2- 1. 12/16情報交換会及び懇親会開催の件(日堂理事)
  - \* 今回はアピックス河村様に自社事業についてお話し頂きます。12/5現在組合員の申し込みは16名(12/9現在20名)です。
  - \* 参加人数が増えたら賛助会員様の会議室等借りたらいかがですか。  
組合事務局の会議室を有効利用するのがよいと思われれます。  
参加人数が増えるようなら経費使って会議室をかりのりも良いのではないですか。  
以上の意見により来年度は経費予算計上を検討します。
- 2- 2. 懇親ゴルフコンペの件(小野事務局)<資料4>
  - \* 組合せ表が変更になって居ます。最終的に13グループ49名参加です。
  - \* 費用について、昼食代・プレー前ペット飲料・茶店代・表彰式飲食代を組合負担とし、自己での売店購入や朝食代、練習ボール代等は各自負担として頂きます。
  - \* ①印の方は「組合コンペ」とサインしてください。
  - \* レギュラティで打ち、他ルール等は昨年通りとします。
  - \* 役員は、有馬グランドホテルを7:10に出発し、参加者全員で8:20集合写真撮影をする。
  - \* 1グループ3人の組で欠席者が出た場合他の3人グループと合体させ2グループに変更する。
  - \* 次年度開催時期ですが11月ではいかがですか。11/14(土)が空いているか確認します。(確認後空いていませんでした)
  - \* 組合員より、南方のゴルフ場、例えば富田林市の「聖丘カントリー倶楽部等」での開催は如何ですか。  
有馬ロイヤルは会後 帰宅するのに高速道路が混むので大変です。
  - \* 組合総会までを目途に場所を検討しましょう。翌年H27年11月13日はリコー創青会です。但し、組合行事のゴルフコンペは、人数の変更がプレーざりりまで可能で、飲食の会計仕訳や賞品の受取保管、当日手配についても気軽に任せて頂けことが前提となります。  
また、今回の表彰式は飲み放題がついて3,000円位です。
- 2- 3. 新年互礼会の件(小野事務局)<資料5>(小野事務局)
  - \* 昨年の収支を参考にして頂き、今年度もくじ引きをすることにします。
  - \* 賞品の設定は事務局に一任します。
  - \* くじ引きの方法は昨年通りとします。打合せは後日満田様と小野とで行います。
  - \* 次第について、昨年分から一つずつ回してお願致します。  
来賓挨拶: 中央会  
賛助会員挨拶: 1.キヤノンMJ2.富士ゼロックス西日本  
乾杯の挨拶: リコージャパン
  - \* 宴席メニューについて、前菜と魚料理の間のメニューを省き、アミューズの内容を5種の彩として増やす案をお願いします。
- 2- 4. 複写ニュースリニューアルの件<資料6>(小野事務局)  
事務局に一任します。後日桑田様と打合せします。
- 2- 5. デジタルカメラ及びボイスレコーダー購入の件(小野事務局)  
事務局に一任します。
3. 10月分会計報告(小野事務局)<資料7>
  - \* 関係団体負担に計上する複写連隊課金の計上月がずれている為昨年と差額が出ました。  
当月利益差額が同額位ですので昨年と大幅な変化は有りません。  
今後、人件費・複写連大会補助費・理事委員会費等で100万円昨年度より増加します。  
50周年記念式典出金と同じ位ですので、昨年同様の決算が組めるのではと予想します。
4. その他 複写ニュース用顔写真撮影

## 平成 26 年度中小企業組合士スキルアップ研修参加

平成 26 年 12 月 11 日（木）全国中小企業団体中央会主催中小企業組合士スキルアップ研修が開催された。

協同組合の組織の目的は・・・組合員である中小企業者がお互いに心や力をあわせて共通利益を守る為、助け合い共同して経済事業を行う事により経営の近代化・合理化・取引条件の改善、競争力の維持・培養を図る事。



組合実態調査報告書 2014 版によると経営資源の一つである「情報」として、異業種交流・企業連携・市場調査・経営相談を行う組合が増加しているようです。

平成 2 2 年 4 月中小企業支援人材の強化・育成に関する研究会事務局が出している「変わる中小企業、変わるか支援人材」にも協同組合は商工会、商工会議所と共に最も身近な経営相談の窓口として紹介されている。

そこで、組合士は組合員・事務局・理事と三位一体となり、又組合員と社会との間に立ち「本気と対話」でよりよい事業計画を作成し実行していく必要がある。他に課題克服の新しい可能性として、CRSV 事業は中小企業の「生きる道」は、企業の事業を通じて地域課題を解決する事から生まれる「社会価値」と「企業価値」は両立可能である。地域住民の所得向上・生活環境向上に繋がり好循環が生まれる。（QPMI サイクルを回せば革新が起こるのではないかと）そこで、次年度へ向け対話を持ちよりよい事業展開を図っていきたいと思います。

## 入札参加資格審査申請

### ※平成 27・28 年度大阪市物品供給等・業務委託入札参加資格審査申請の定期受付について

現在お持ちの物品供給等・業務委託関係の入札参加資格の有効期間が平成 27 年 3 月 31 日までの方で入札参加資格の更新を希望される場合は、平成 26 年 11 月 14 日（金）から平成 27 年 2 月 27 日（金）までに申請を行って下さい。

#### ● 申請期間

平成 26 年 11 月 14 日（金）から平成 27 年 2 月 27 日（金）まで

午前 9 時から午後 5 時 30 分まで受付（土・日・祝日及び平成 26 年 12 月 29 日～平成 27 年 1 月 3 日を除く）

下記のホームページより、申請期間内に申請してください。詳しくは「平成 27・28 年度大阪市入札参加資格審査申請要領（定期申請用）」をご覧ください。

電子申請のみの受付となります。申請には既に発行済みの「業者登録システムの申請者 ID・パスワード」が必要です。ID を紛失された方、わからない方は、業者登録システムログイン画面の下「申請者 ID・パスワードを忘れた方」より再発行の手続きを行ってください。（新たに仮 ID・パスワードを取得して申請することはできません。）

物品供給等・業務委託用の申請者 ID は B+8 桁の数字です。

#### ● 承認予定日

平成 27 年 4 月 1 日

#### ● 資格有効期間

平成 29 年 3 月 31 日まで

ご注意

1 大阪府への申請も必要です

今回の定期申請においても「大阪府の競争入札参加資格者名簿に登録があること」が大阪市入札参加資格審査要件のひとつとなります。

大阪府の更新手続きがまだの方については、大阪市の定期申請を行った後、大阪府の 27・28 年度物品・委託業務関係競争入札参加資格申請を行ってください。（大阪市の申請入力完了画面から、大阪府の電子調達（電子入札）システムの画面にリンクします。）

大阪市電子調達システムホームページはこちら <http://www.keiyaku.city.osaka.lg.jp/>

(申請要領及び種目一覧については、ダウンロード一覧から確認できます。申請受付は11月14日からとなりますので、ご注意ください)

#### ※平成27・28年度大阪府物品・委託役務関係競争入札参加資格審査申請受付について

現在お持ちの入札参加資格の有効期限が平成27年3月31日までの方で、引き続き入札に参加を希望される場合は、平成27・28年度用の新規申請(資格登録済の方)と「審査申請(新規申請)に必要な書類」の送付を、必ず行ってください。

なお、大阪府電子調達(電子入札)システムホームページの新着情報に詳細が掲載されていますので、ご覧ください。( <http://www.nyusatsu.pref.osaka.jp/keiyaku/e-nyusatsu/> )

- 1 申請期間 平成26年11月14日(金)から平成29年3月14日(火)まで
- 2 申請方法 インターネットによる電子申請です。

近畿複写産業協同組合も上記更新申請を行いました。ご不明な点がございましたら各ホームページをご覧ください、又は事務局までお問い合わせください。

お願い：

本紙は組合員様に組合活動を出来るだけ詳しくお知らせし、よりご理解をしていただく目的でお届けしています。お手すきのお時間にご回覧頂き、是非ともお読みください。

発行：近畿複写産業協同組合

〒541-0043

大阪府中央区高麗橋1丁目5-6

TEL06-6201-4766

FAX06-6201-4768

発行責任：楠本雅一

監修責任：桑田鞆比古

編集制作：小野恵美子

問い合わせ： [info@kinkifukusha.sakura.ne.jp](mailto:info@kinkifukusha.sakura.ne.jp)

#### 編集後記

この新年号を機に、表紙・構成を刷新した「複写ニュース」をお届け致します。篤とご覧願います。

どの様に変更があったかを申し上げますと、

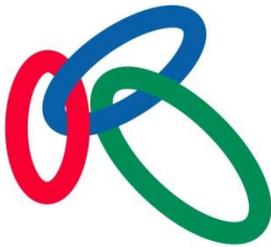
①会員各位にもご参加頂けるページを設けました(写真等の作品を皆様より募り紹介致します)。

②女性方にも興味をもって頂けるページを設けました(スイーツ等のレシピを紹介致します)。

従来、組合側からのお知らせや報告の一方通行でありましたが、小野局長の発案により『読んでいる途中で休憩ができ、ホッとしているところにお茶を「どうぞ!』』。このような双方向の複写ニュースをお届けして参ります。どうか広く広く社内の皆様にご覧願いますと共に、是非投稿下さいますようお願い申し上げます。(記・桑田)

新年あけましておめでとうございます。今年も複写ニュースをご愛読下さいます様よろしくお願い申し上げます。さて、「一年の計は元旦に有り」と毛利元就は言っているように『何事にも始めが肝心』だと言います。今年も1月14日に新年互礼会を開催し、今年一年皆様方とより結びつきの深い組合になるよう努力して参りたいと思いますのでよろしくお願い申し上げます。(記・小野)





近畿複写産業協同組合